



# SharePointを使ったVR展示

え！こんなに簡単なの!?  
SharePointを使ったVR展示空間の作り方セミナー

VR空間の作り方  
作成者・閲覧者アカウントの  
作り方と配布方法

作成の大事なポイント  
など

講師  
Microsoft Education DayのVR空間作成者

企業の展示会  
学会のポスター発表  
学校の作品展示会  
などにおすすめ!



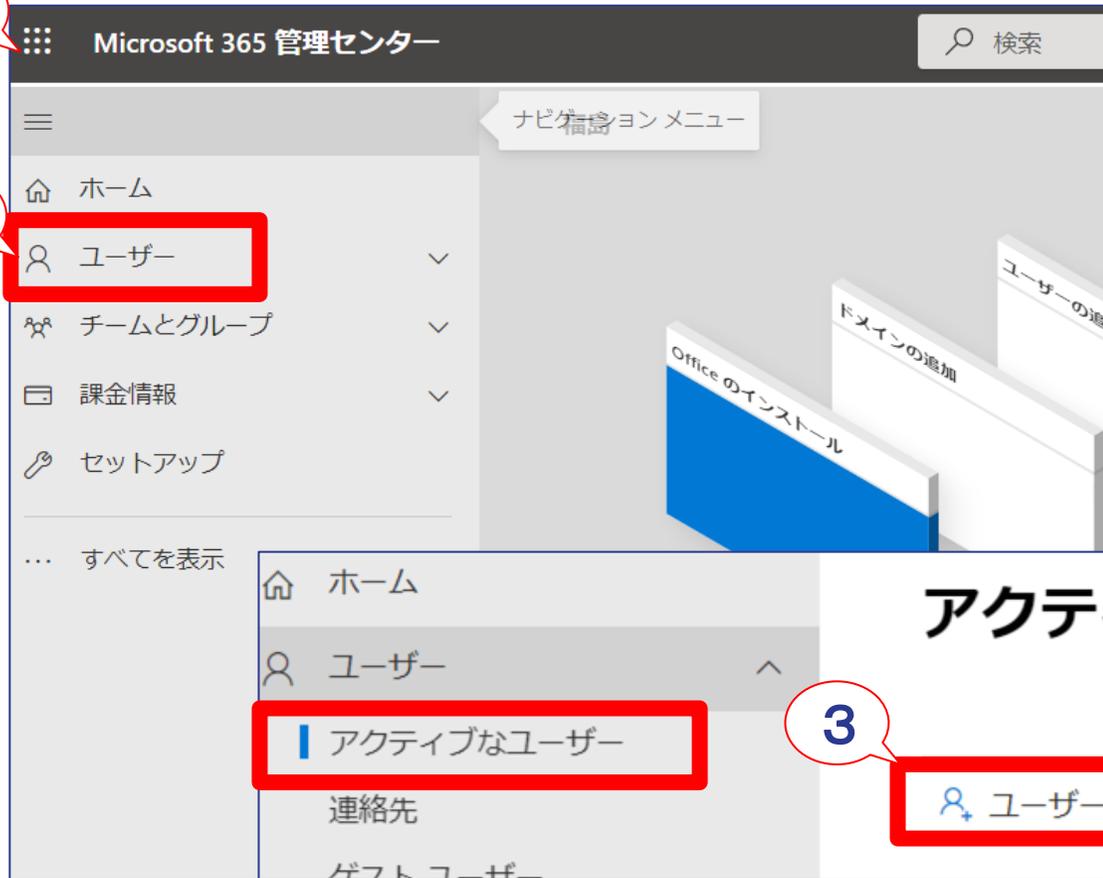
2022.10

資料作成：MIEE 福島 学・秋山 香

# 目次

- ① SharePointを使うために必要なMicrosoftアカウントの種類
- ② ホームの作り方
- ③ SharePointでのVR空間の具体的な作り方
- ④ 共同編集者や閲覧者アカウントの発行の仕方と配布方法
- ⑤ 各展示スペースの作り方 ←児童生徒はここから作成可能
- ⑥ 最後の仕上げ方法や作成の大事なポイント
- ⑦ 活用事例の紹介

# ①SharePointを使うために必要な Microsoftアカウントの種類



①- 1. Microsoft365管理センターへアクセス  
\* 管理者権限の付与されたアカウントを利用

①- 2. ナビゲーションメニューより  
「ユーザー」をクリックする

①- 3. 「アクティブなユーザー」より  
「ユーザーの追加」を選択する

\* すでにSharePointが利用できる場合は本作業は基本必要ありません。「②ホームの作り方」へ進みます

# ①SharePointを使うために必要な Microsoftアカウントの種類

ユーザーを追加

4

## 基本設定

最初に、ユーザーとして追加する人に関する基本的な情報をいくつか入力します。

姓

名

基本

製品ライセンス

オプションの設定

完了

日本

ライセンス (0)\*

ユーザーに製品ライセンスを割り当てる

- Microsoft 365 Business Standard  
ライセンスがありません。これを有効にすると、追加のライセンスの購入が行われます。
- Microsoft Power Automate Free  
9996/10000 個のライセンスが利用可能
- Microsoft Teams Exploratory  
90/100 個のライセンスが利用可能
- Minecraft: Education Edition  
ライセンスがありません。これを有効にすると、追加のライセンスの購入が行われます。
- Windows 365 Business 8 vCPU, 32 GB, 128 GB  
これらのライセンスは個別に割り当てる必要はありません
- 製品ライセンスなしでユーザーを作成する (推奨されません)  
ユーザーは、製品ライセンスが割り当てられるまでは、Office 365 に限定的にアクセスできるか、まったくアクセスできない場合があります。

戻る 次へ

5

6

①-4. 基本設定でユーザー名やドメインを設定する

①-5. ライセンスの設定で「製品ライセンスなしでユーザーを作成する」を選択する

①-6. 「次へ」をクリックする

# ①SharePointを使うために必要な Microsoftアカウントの種類

基本

製品ライセンス

オプションの設定

完了

## オプションの設定

このユーザーに割り当てる役割を選択して、追加のプロファイル情報を入力できます。

役割 (ユーザー: 管理アクセス許可なし)

プロファイル情報

戻る 次へ

①-7. オプションの設定はそのまま「次へ」をクリックする

①-8. 表示名やユーザー名などを確認し「追加の完了」をクリックする

## ユーザーを追加

このユーザーの追加を完了する前に、ユーザーのすべての情報と設定を確認してください。

基本

製品ライセンス

オプションの設定

完了

### 表示名とユーザー名

MIEE Talks  
MIEETalks@sagamiee.onmicrosoft.com  
[編集](#)

### パスワード

種類: 自動生成  
[編集](#)

### 製品ライセンス

製品ライセンスなしでユーザーを作成します。

### 役割 (既定)

ユーザー (管理センターに対するアクセス許可なし)  
[編集](#)

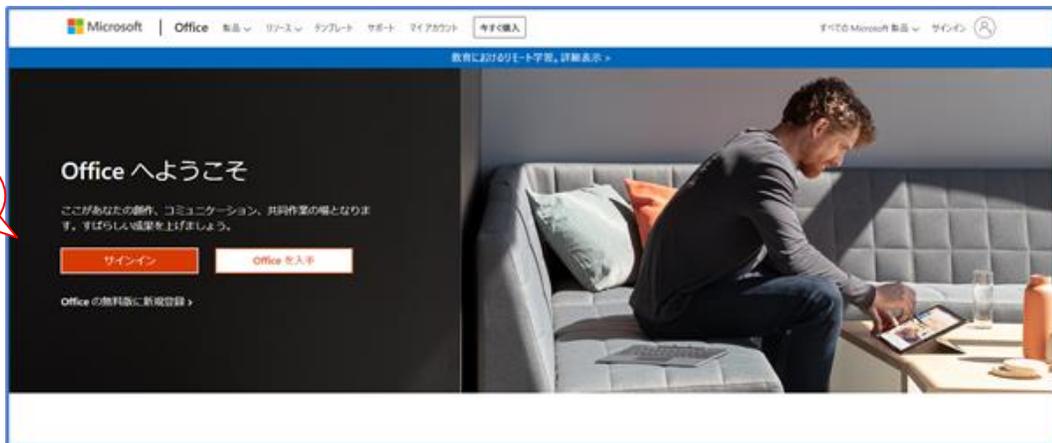
### プロファイル情報

[編集](#)

戻る 追加の完了

# ②ホームの作り方

1



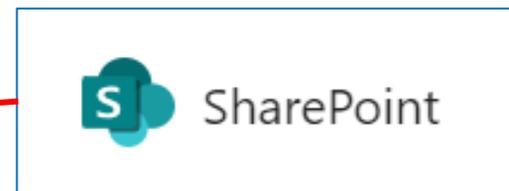
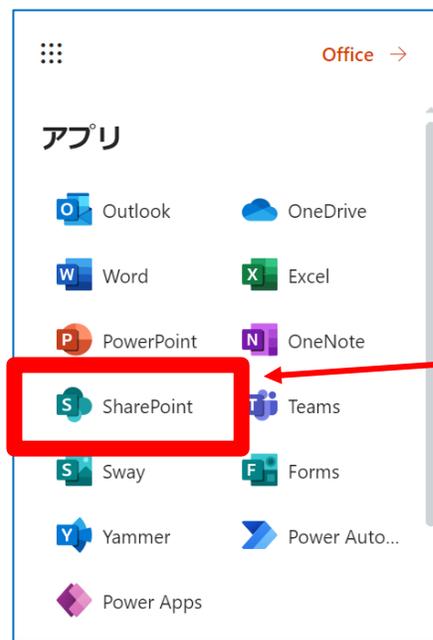
2



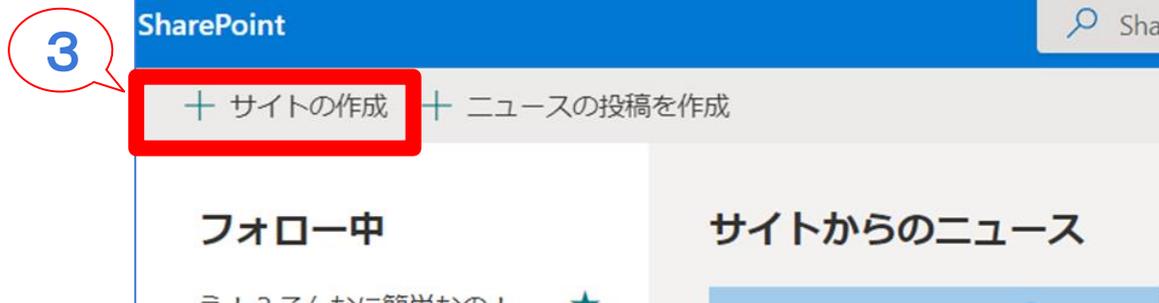
②- 1 . Office365にサインインする

②- 2 .すべてのアプリ  もしくは 

アプリ起動ツールよりSharePointを開く



## ②ホームの作り方



②-3. SharePointホーム「+サイトの作成」をクリックする



②-4. 「チームサイト」か、「コミュニケーションサイト」を選択し新しくサイトを作成する  
(今回のセミナーではチームサイトで作成)

\* チームサイトとコミュニケーションサイトはホームのテンプレートが違います

## ②ホームの作り方

5

サイト名 \*

サイトの説明

ユーザーにこのサイトの使用目的を説明

完了 キャンセル

6

サイト名 \*

テスト1

サイト名は使用できます。

サイトアドレス \*

1

サイトのアドレスは使用できます。  
https://sagamiee.sharepoint.com/sites/1

サイトの説明

ユーザーにこのサイトの使用目的を説明

言語の選択

日本語

自分のサイトの既定のサイト言語を選択します。後で変更することはできません。

完了 キャンセル

②-5. チームサイトに名前を付ける  
サイトのアドレスを入力する  
(\*他のアドレスと被らなければOK)

②-6. 「言語の選択」を「日本語」にして  
「完了」をクリックする

## ②ホームの作り方



②-7. SharePointホーム画面右側「編集」をクリックする

②-8. 左側に表示される編集ボタン（鉛筆マーク）などよりホームのレイアウトを変更できる

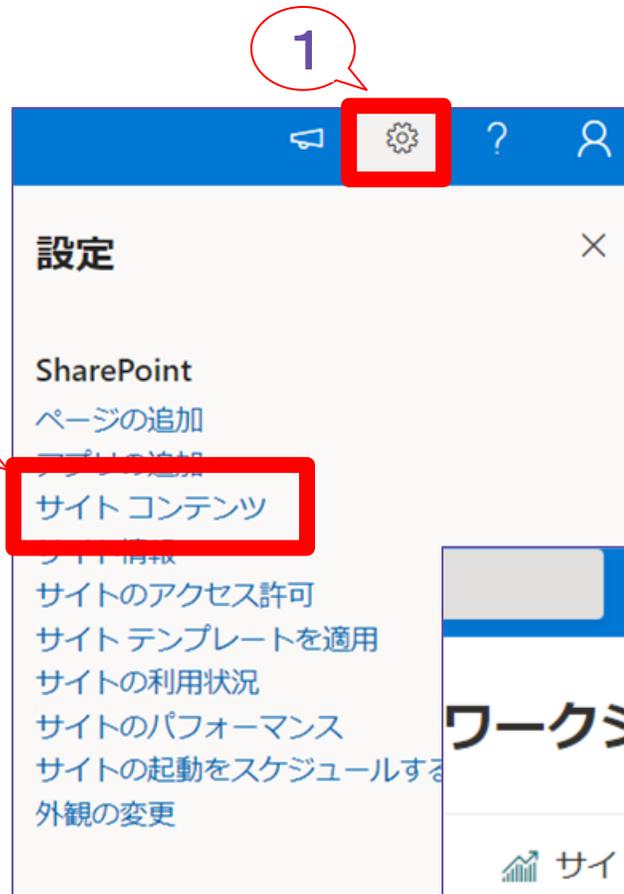


## ②ホームの作り方

ホームが完成（ここで「+新規」→スペース（表示があれば）→スペースのアクティブ化も可）



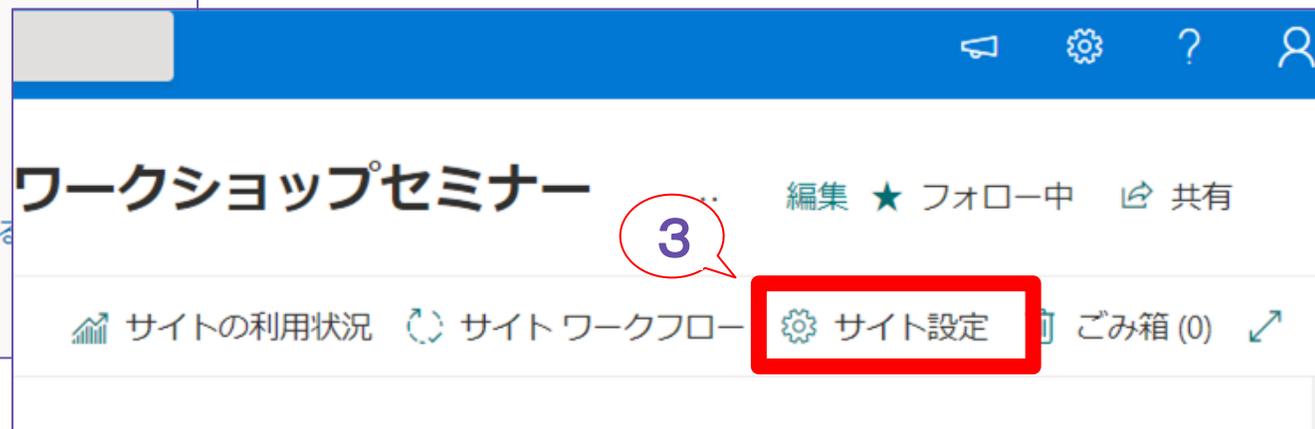
# ③SharePointでのVR空間の具体的な作り方



③- 1. SharePointホーム画面右上の設定ボタンをクリックする

③- 2. 「サイトコンテンツ」をクリックする

③- 3. 「サイト設定」をクリックする



# ③SharePointでのVR空間の具体的な作り方

リンクの編集

## サイトの設定

ユーザーと権限  
ユーザーとグループ  
サイトの権限  
サイト コレクションの管理者  
サイト アプリの権限

Web デザイナー ギャラリー  
サイト列  
サイト コンテンツ タイプ

サイトの管理  
地域の設定  
言語設定  
翻訳のエクスポート  
翻訳のインポート  
ユーザー通知  
RSS  
ワークフロー設定  
用語スタアの管理

検索  
検索先  
検索結果の種類  
コントロール

外観  
タイトル、説明、ロゴ  
サイドリンク バー  
外観の変更

サイトの操作  
**サイト機能の管理**  
検索の構成のモジュールを有効にする  
このサイトを削除

サイト コレクションの管理  
ゴミ箱

サイトのノートブック  
Microsoft OneNote 2010 ノートブックを共有ドキュメント ライブラリで作成し、このライブラリへのリンクをサイドリンク バー上に配置します。この機能を使用するには、OneNote 2010 ノートブックを作成するための WOPI アプリケーション サーバーが正しく構成されている必要があります。 アクティブ化

**スペース**  
ユーザーが、サイト内で複合現実空間を作成できるようにします。 アクティブ化

ダウンロード最小化戦略  
ページの変化する部分のみをダウンロードし、レンダリングすることにより、サポートされるページおよびサイト テンプレートでよりすばやく滑らかなページ ナビゲーションを実行できる技術です。 アクティブ化

チームのグループ作業リスト  
ドキュメント ライブラリや案件などの標準リストを作成して、チームのグループ作業機能を有効にします。 アクティブ化

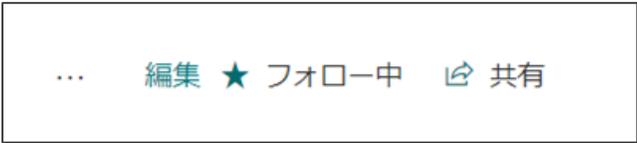
③-4. サイトの設定より  
「サイト機能の管理」をクリックする

③-5. 「スペース」の項目を「アクティブ化」  
に設定する

5

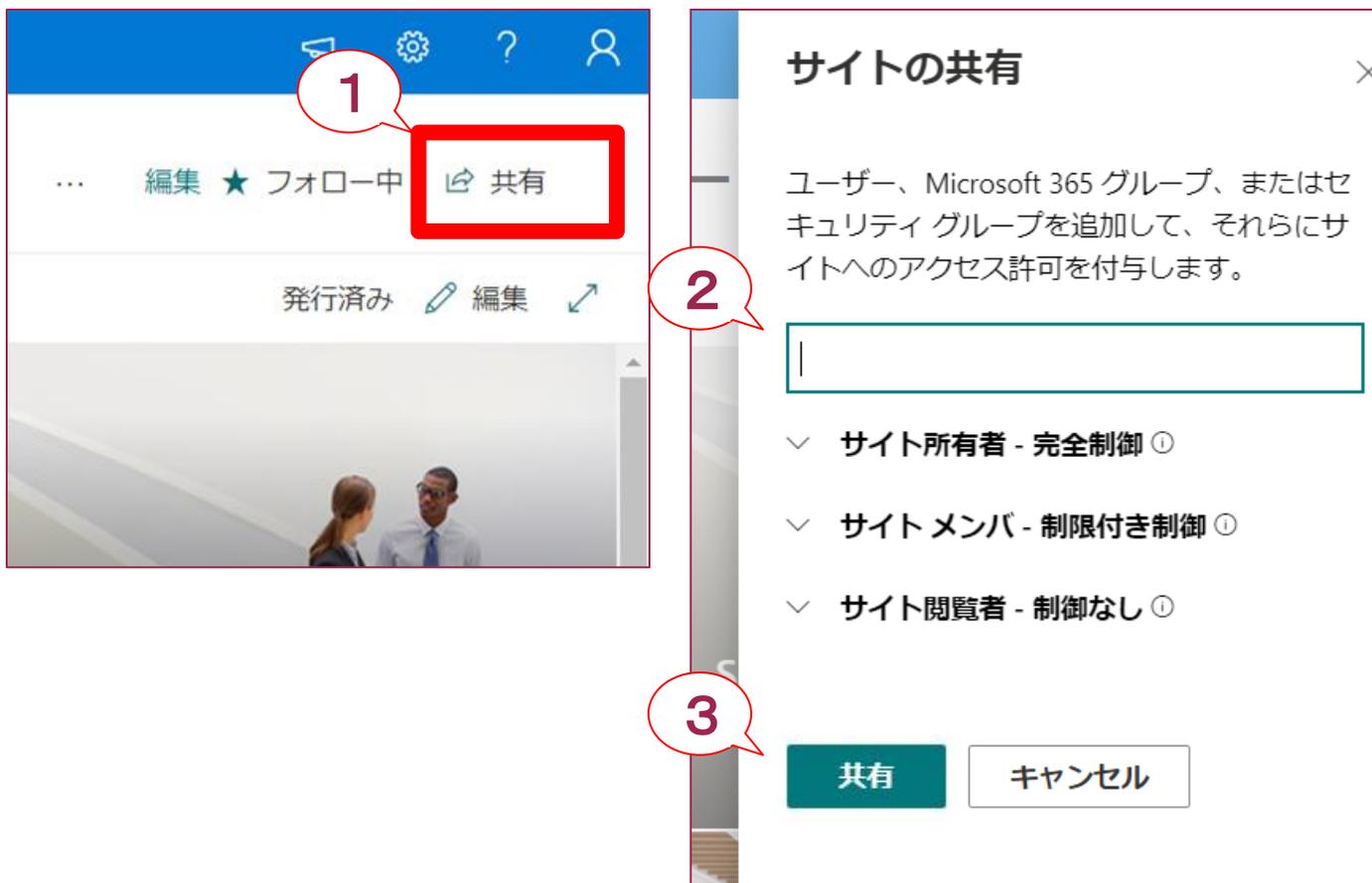
スペース  
ユーザーが、サイト内で複合現実空間を作成できるようにします。 アクティブ化

# ③SharePointでのVR空間の具体的な作り方



③-6. ホーム右上の「フォローしていません」をクリックし、「フォロー中」にしておくと、ホーム画面の左側に表示されるため見つけやすい

# ④共同編集者や閲覧者アカウントの発行の仕方と配布方法



## 1アカウント作成時

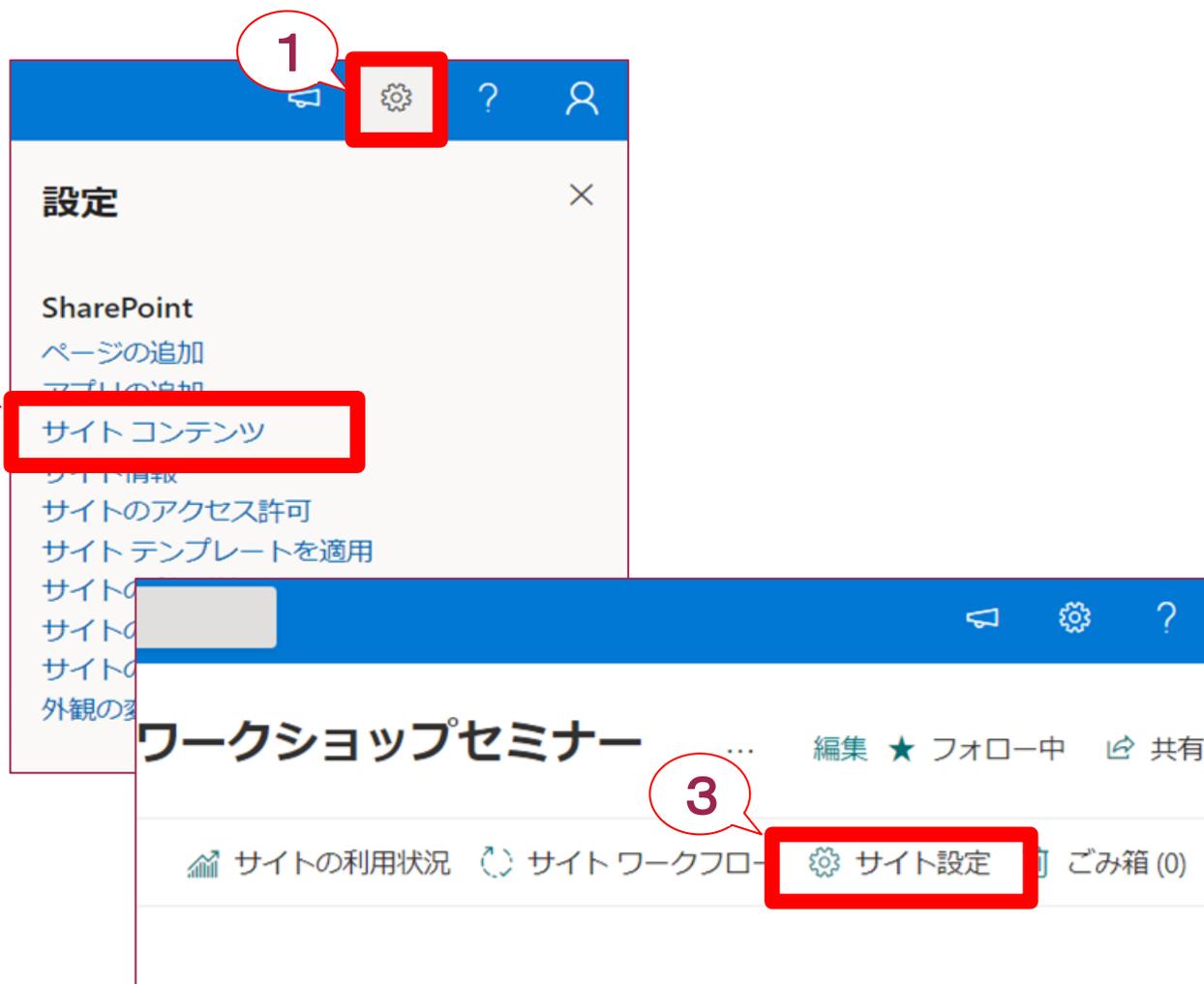
- ④-1. ホーム右上「共有」をクリックする
- ④-2. 「サイトの共有」に共有したいアカウントを入力する
- ④-3. 「共有」をクリックする

**\*1アカウント作成であれば、これで完了**

# ④共同編集者や閲覧者アカウントの発行の仕方と配布方法

## 複数アカウント作成時

- ④- 1. ホーム右上歯車マーク「設定」をクリックする
- ④- 2. 「サイトコンテンツ」をクリックする
- ④- 3. 「サイト設定」をクリックする



# ④共同編集者や閲覧者アカウントの発行の仕方と配布方法



④-4. サイトの設定より「ユーザーとグループ」

④-5. 「メンバー」「閲覧者」「所有者」をそれぞれ選択する

④-6 新規をクリックしメンバーを登録する

**メンバー：共同編集者**

**閲覧者：VRを閲覧、編集不可  
ダウンロード可 \* 注意**

**所有者：VRをアップロード可**

# ④共同編集者や閲覧者アカウントの発行の仕方と配布方法



④-7. 共有したいメンバーや閲覧者を入力する

④-8. 「共有」をクリックする

\* この作業により、VRスペースを共同で編集するメンバーや閲覧のみ可能な閲覧者用アカウントを設定し、招待することができます

# ④共同編集者や閲覧者アカウントの発行の仕方と配布方法

A	B	C	D	E
1	fuku11@	.com	;	=B1&\$\$D\$1
2	fuku12@	.com		fuku12@.com;
3	fuku13@	.com		fuku13@.com;
4	fuku14@	.com		fuku14@.com;
5	fuku15@	.com		fuku15@.com;
6	fuku16@	.com		fuku16@.com;
7	fuku17@	.com		fuku17@.com;
8	fuku18@	.com		fuku18@.com;
9	fuku19@	.com		fuku19@.com;
10	fuku20@	.com		fuku20@.com;

- ④-9. ④-7でメンバーを一括で登録する方法
- ・ Excelなどのファイルで登録したいアカウントを用意する
  - ・ アカウントの最後に「;」（セミコロン）をつける
  - ・ セミコロンを一気につけるには、例えば、B列にIDがある場合、1行あけたD1セルに;セミコロンを入力  
E1に「=B1&\$\$D\$1」と入力  
オートフィルで下の行までセミコロンをつける
- \* セミコロンのついたアカウントデータをコピーし④-7の入力エリアへペーストすると、一括で登録できる

# ⑤各展示スペースの作り方

1

+ 新規

ページの詳細 分析

リスト

ドキュメントライブラリ

ページ

スペース

ニュースの投稿

ニュースリンク

アプリ

2

3

テンプレート

開始するサイトテンプレートを選択してください。後でいつでも変更できます

構造

始めの構造を選択してください。スペースのプロパティでいつでも変更できます。



スペース名

必須

スペースの説明

キャンセル

作成

⑤-1. ホーム左上「+新規」をクリックする

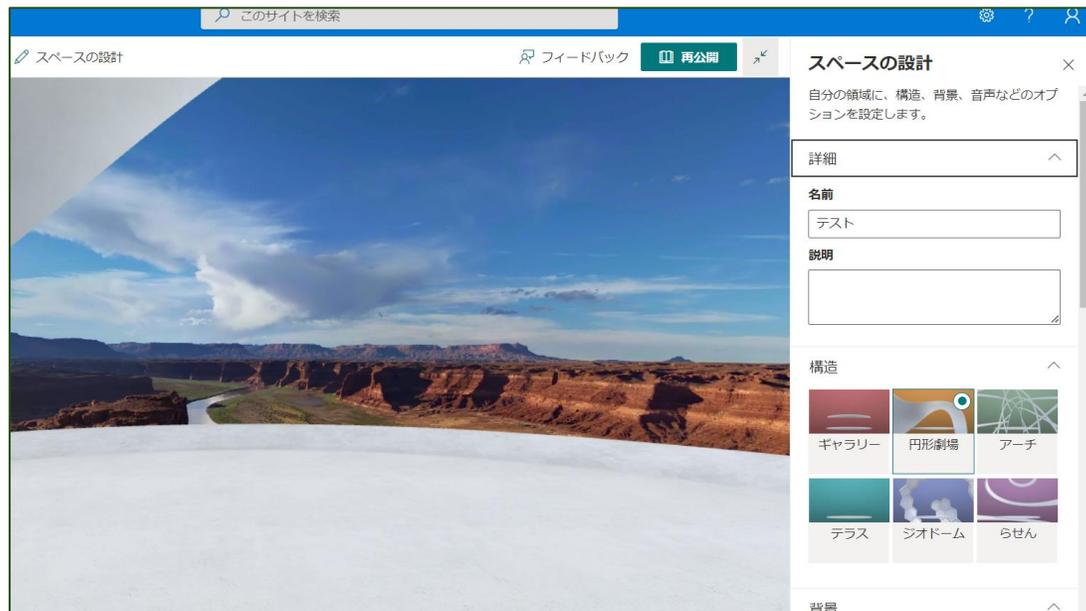
⑤-2. 「スペース」をクリックする

⑤-3. スペース名を入力し「作成」をクリックする

\*6種類の構造から  
テンプレートを選択できる



# ⑤各展示スペースの作り方



⑤-4. 画面左上「スペースの設計」より  
スペースを編集する

- ・ スペース名
- ・ テーマ
- ・ 背景
- ・ 音響    などを編集できる

⑤-5. 画面右上「発行」をクリックする

# ⑤各展示スペースの作り方（オブジェクト挿入）

6



⑤-6. 左上「+」ボタンより各オブジェクトをスペース内に追加する



3Dオブジェクトなど



テキスト  
→スペース内に文字を入力

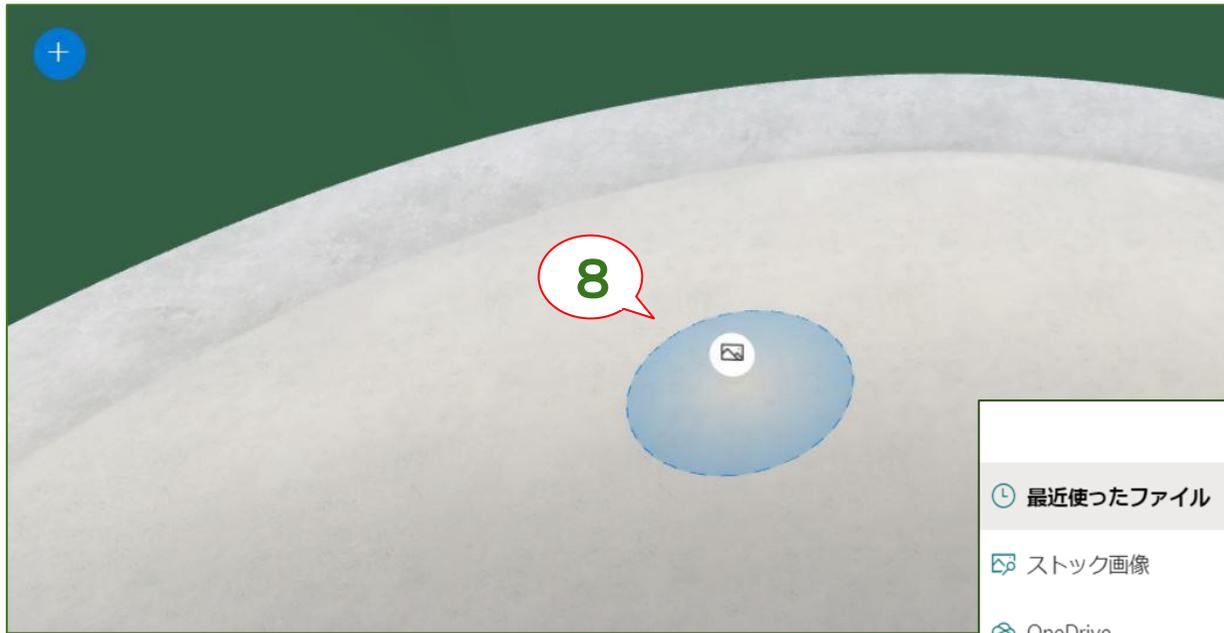


ファイルビューアー  
→PDFファイルなど



画像  
→JPEGやPNGファイル

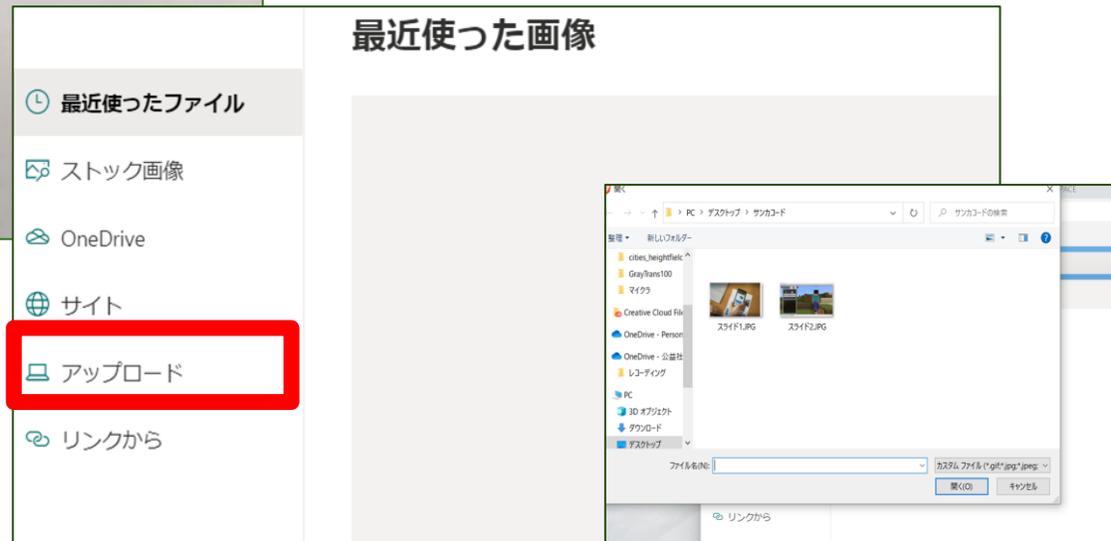
# ⑤各展示スペースの作り方（画像の貼り方）



⑤-7. 左上「+」ボタンより画像を選択する

⑤-8. 画像を貼る場所を選択する

⑤-9. 画像をアップロードし挿入する



# ⑤各展示スペースの作り方（画像の貼り方）



\* 画像（サムネ）をスペースに貼ることができました

\* そのままだとクリックしたら拡大する状態です

\* サムネ画像をクリックしたら別のスペースに飛んだり、動画を流したりすることができます  
(次のページ参照)

# ⑤各展示スペースの作り方（画像の編集方法）



⑤-10. 画像をクリックし「鉛筆マーク」  
（編集ボタン）を選択する

⑤-11. 右側に表示される編集画面より  
トリガー時の動作を編集する



# ⑤各展示スペースの作り方（トリガーの設定）



⑤-12. 操作「トリガー時」→「検査」→「...」から「削除」をクリックし、トリガー時の検査を削除する

⑤-13. 「アクションの追加」より「別のスペースへのリンク」を選択し作成済みのスペースへ飛ぶように設定したり、「ページまたはアイテムへのリンク」よりYouTubeなどの動画へのリンクを設定して飛ばすことができる

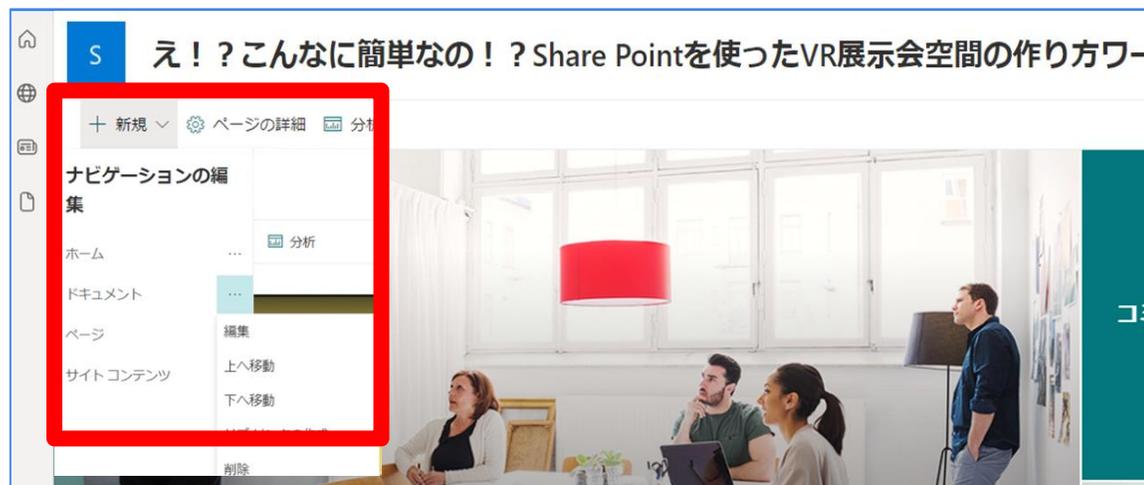
\*サムネ画像を用意し、スペースに画像を貼り、そこから別スペースや動画へのリンクを設定することで、各展示スペースを作成していきます

# ⑥最後の仕上げ方法や作成の大事なポイント



## ポイント①

- ・ 編集後は画面の右上の「再公開」をクリックする
- ・ 再公開をしないと編集内容が反映されない



## ポイント②

- ・ ナビゲーションメニュー（ナビゲーションの編集）よりホーム上部に表示させる内容を編集することができる
- \* ホーム以外は削除しておくことをおすすめ

# ⑥最後の仕上げ方法や作成の大事なポイント



## ポイント③

- ・ ホームには、2つの「編集」があるので注意
- ・ 1つ目は画面上部の編集...ナビゲーションの編集
- ・ 2つ目は画面右側の編集...ホーム自体の編集
- ・ ページごとにお気に入り登録していると◎

# ⑦活用事例の紹介



## 事例①

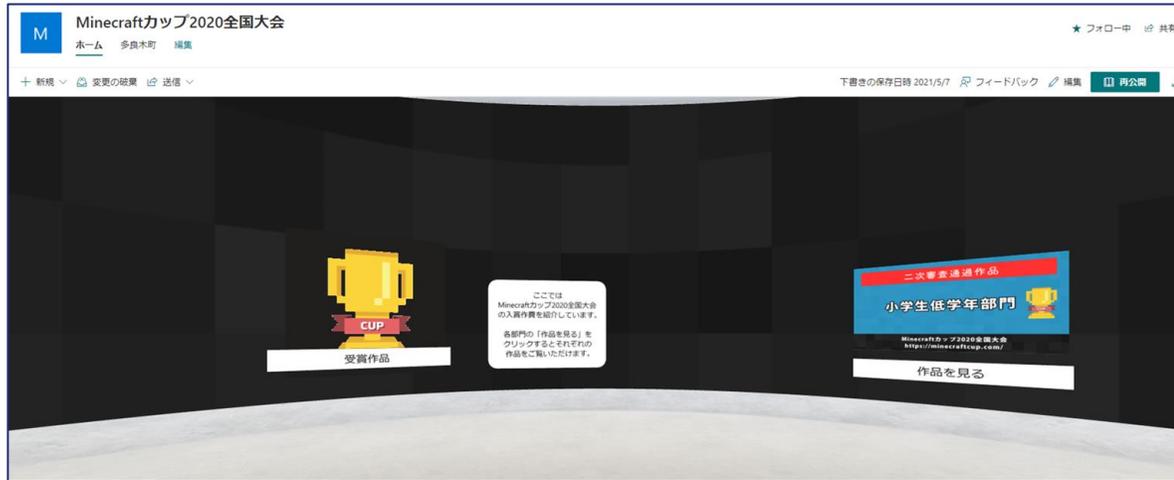
- Microsoft Education Day2022 VR展示

## 事例②

- MIEEの先生方のポスターセッション



# ⑦活用事例の紹介

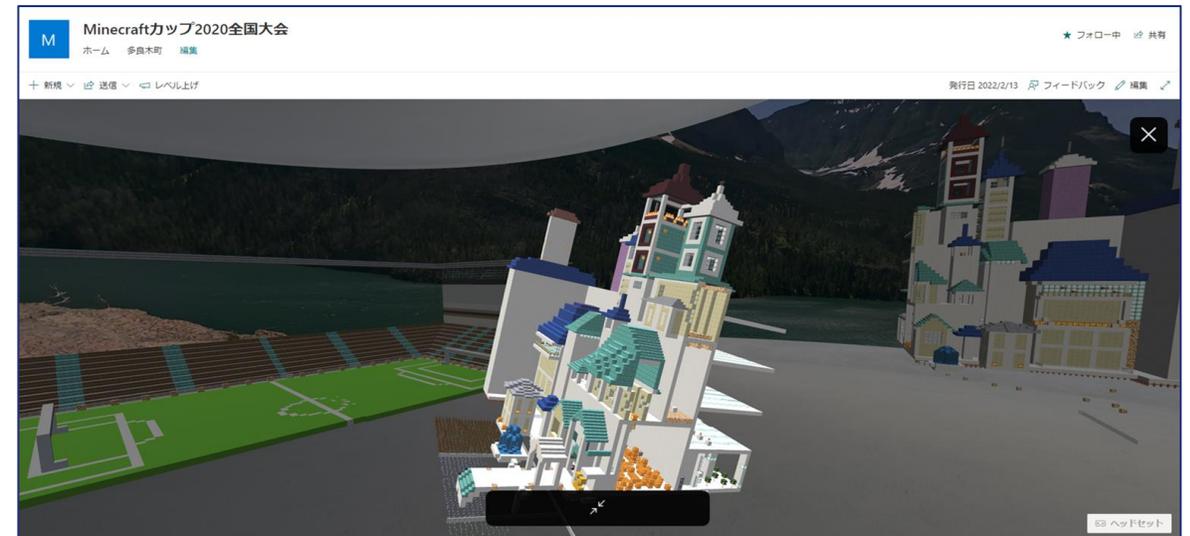


## 事例④

- ・マイクラカップ受賞者作品3D展示

## 事例③

- ・Minecraftカップ2020全国大会ホーム



# おわり

# ありがとうございました

A colorful promotional graphic for a seminar. The main title is "え！こんなに簡単なの!? SharePointを使ったVR展示空間の作り方セミナー" (Wow! So easy! Seminar on how to create VR exhibition spaces using SharePoint). The graphic features a central image of a person in a VR headset interacting with a virtual exhibition space. Text bubbles and labels provide details about the seminar's content and the instructor.

**え！こんなに簡単なの!?**  
**SharePointを使ったVR展示空間の作り方セミナー**

**VR空間の作り方**  
作成者・閲覧者アカウントの  
作り方と配布方法

**作成の大事なポイント**  
など

**講師**  
Microsoft Education DayのVR空間作成者

**企業展示会**  
**学会のポスター発表**  
**学校の作品展示会**  
**などにおすすめ!**

\*本資料の記載内容は作成時点の内容となります  
\*設定の変更等は各自治体や学校ごとで確認をお願いします